

KENTA Report



発行/秋田県議会議員 鈴木健太
〒010-0842 秋田市手形山北町 4-5
TEL 018-883-0605 FAX 018-838-0785

鈴木けんた 県政レポート 2017夏号



6月、県議会一般質問に立つ

鈴木けんた

自由民主党 秋田県秋田市第11支部長



皆様にごいただいた4年間の任期も、ついに後半に入りました。常に『どうすれば本当に秋田を変えることができるのか』を考え、なれあいに流されず、かつ単なる批判に終わることなく、物事を実現するための力をじっくりと身につけているところですが、それを皆さんにお伝えできているかと言われると…正直自信はありません(T_T)ですので、この夏もまたKENTA Reportで私の県政活動の一端を報告させていただきます！

任期後半の2年間、委員会が変わりました！

所属委員会 **総務企画委員会 副委員長**

人口減少問題に正面から取り組む県庁の新しい部
「未来創造部」

県の財政全般や防災、国民保護を担当する
「総務部」

平成30年度からの4年間の総合戦略を策定する
「企画振興部」

上記の3部を所管する大事な委員会の「副委員長」を拝命しました！責任ある立場で経験を積み、少しずつ発言力を強くしてまいります。

2017春→夏

県内外各地の現場を動き回ってます！



有事を想定した避難訓練の視察



男鹿市の防空レーダー施設の視察



艦艇広報など自衛隊の諸行事を全面的に支援

弾道ミサイルの脅威について

3月に男鹿市北浦で行われた「弾道ミサイルを想定した避難訓練」を見てまいりました。国民保護サイレンが鳴り不安そうに体育館へ避難する児童たちを見て、このような訓練をする時代になってしまったことが本当に残念で申し訳なく思いました。

県としてできることは限られていますが、私は自衛隊出身の議員として、みなさんの生命を守るために、実効性ある備えを整える努力をしております。

6月には県議会防衛議員連盟の事務局長として、県議会議員団を男鹿のレーダーサイトの視察へお連れし、県内の防衛態勢に関する理解を深めていただきました。また秋田県防衛協会の事務局長としても、多くの自衛隊関係行事の支援を通じて県民と自衛隊との架け橋になれるよう努めております。

□□□□□

自分的現場力育成事業

議員になって早2年、いつまでも「知らない、わからない」では通用しませんので…県職員や先輩・同僚議員を説得できるだけの知識を得るため、県内外の「現場」に足を運んで猛勉強中であります！

①1月以降これまでに約110の中小企業・団体などの職場を訪問し、県内経済の実情を学ばせていただいております。

②地元消防団の選手(城東分団1番員)として秋田市操法大会に出場、なんとポンプ車操法の部で優勝しました！防災や国民保護の体制を語る前に、一度現場を知っておきたく挑戦しましたが…必死に頑張った甲斐がありました(涙)



自らの現場力育成事業として訪れた県内企業



必死の形相ですが右膝が曲がっているので減点



K's column

自民党秋田県連の青年部長として



このところ政府や自民党議員の言動について、皆様から多くのお叱りをいただいております。わが国を取り巻く経済・外交情勢が極めて不透明であるにもかかわらず、本題とは異なる論点で政治が空転してしまっていることに対して、党の一員として心からお詫び申し上げます。全国の自民党青年局長である鈴木馨祐衆議院議員が先日このように語っておりました。「野党に政権担当能力がない今、与党が道を誤ればすなわち国難となってしまう。だからわ

れわれ青年局長が、時には党内野党としてしっかりと発言し、これを正していくつもりでなくてはならない。」まさにこの言葉どおり、われわれ若手が臆することなく党内で物申し、皆様からの叱咤を党の方針にしっかりと反映していかなければならないと考えております。これからも厳しいご指導をよろしくお願いたします。



みなさんの集會に「けんた」は行きます！

その他にも、どんな小さな集まりでも結構です。県政に望むこと、聞きたいこと…皆様の生の声を伺いに「鈴木けんた」が参ります。

◎お問い合わせは TEL.018-883-0605 けんた事務所まで

http://suzuken-akita.com 鈴木けんた 検索